

合通WMS

(GOTSU Warehouse Management System)

合通WMS基本設計・機能・カスタマイズ
ソリューション概要

株式会社 合通ロジ

✓ 合通WMSの基本設計

合通WMSは、「作業標準化」「作業効率向上」「作業品質向上」「全工程の可視化」の4つのコンセプトのもと、入荷入庫・在庫管理・出荷出庫・配車／積込・業務管理における全工程において時流に即した基本設計をおこなっています。SCM・ロジスティクス戦略・物流センター運営指標にあわせ柔軟にカスタマイズできることが特長です。

在庫管理

在庫保管効率向上
作業効率向上／属人化解消
在庫可視化／棚卸品質向上

- ・エリア単位とPL単位の管理を組み合わせなどによる占有率把握
- ・WMSとHDT連携によるミス防止と属人化の解消
- ・在庫日報／保管状況の可視化マップにて日々の在庫状況を把握

入荷・入庫管理

QR（バーコード）積極活用による
作業・管理品質向上

- ・WMSからHDTへの指示による作業完結
- ・オリジナルラベル発行（入出庫・在庫管理）
- ・品目コードやロット等の製品情報、パレット毎に固有の番号を付与するなど
…入荷入庫管理の品質向上対策

出荷・出荷管理

マルチピッキングを見据えた機能設計
HDT連携による作業・管理品質向上

- ・WMSとHDT連携による作業完結
- ・摘み取り方式／種まき方式対応可能
- ・個口数／明細検品に対応可能
- ・宅配便／路線便送り状との連携など
…出荷出庫管理の品質向上対策

合通WMS 基本設計

お客様の物流センター
運営のご要望に合わせ
カスタマイズ

業務管理

業務簡素化
業務進捗の可視化
ペーパーレス推奨

- ・お客様にて活用されている物流関連ITシステム・自動倉庫連携ERPとのデータ連携など
…ご要望に応じたカスタマイズ対応
- ・標準化された業務フローの追求
- ・帳票発行の減少によるペーパーレス推奨（経費削減・環境負荷削減対策など）
- ・倉庫現場での作業指示や事務連携の時間短縮（例：モニター設置やタブレット配布など）
…などによる現場と事務所の管理業務の負荷低減

配車・積込

配車効率向上
積込作業効率向上

- ・車輛への積込時に製品サイズや数量に基づきシステムが最適な積み順を推奨
- ・積込時の検品確認手順を明確化するなど
…積込作業品質・配車効率の向上対策

お客様上位システム
自動倉庫との連携

✓ 合通WMSの機能

合通WMSは、物流センターオペレーションの本質部分のみをベースシステム化。制約条件も最小化しています。お客様のセンターオペレーションに関する業務フロー等のご要望、センター業務のフロー分析等のフィードバックを繰り返し、カスタマイズをおこないます。お客様のロジスティクス戦略と直結する企画・開発に加え、合通WMS×センターオペレーションの安定稼働実績を有することが優位性です。



入荷検品

<標準仕様>
入荷予定データ照合

<ペーパーレス（推奨）>
入荷予定データ照合

仮ロケーション
ロケーション確定（棚入れ）

引当

<引当モード>
仮引当・自動引当・手動引当

<データ呼び出しモード>
検索・抽出・選択

ピッキング

<標準仕様>
納入先別ピッキング
（摘み取り方式）

<ピッキングリスト標準仕様>
ピッキングリスト
（納入先別・配送グループ別）

<ピッキング単位①>
納入先別同時ピッキング
（摘み取り方式）

<ピッキング単位②>
複数納入先総量ピッキング

荷揃え・出荷準備

<荷揃え確認①>
個口数検品
（パレット・カゴ台車など）

<荷揃え確認②>
明細検品
（ケース・バラなど）

<輸送手段確認>
宅配便・路線便などの連携

進捗管理

<進捗管理①>
入荷・出荷
リアルタイム進捗管理

<進捗管理②>
オーダー毎の状態確認

マスタ設定

<マスタ設定①>
管理者権限

<マスタ設定②>
定番ロケーション運用

<マスタ設定③>
ロケーションマスタ

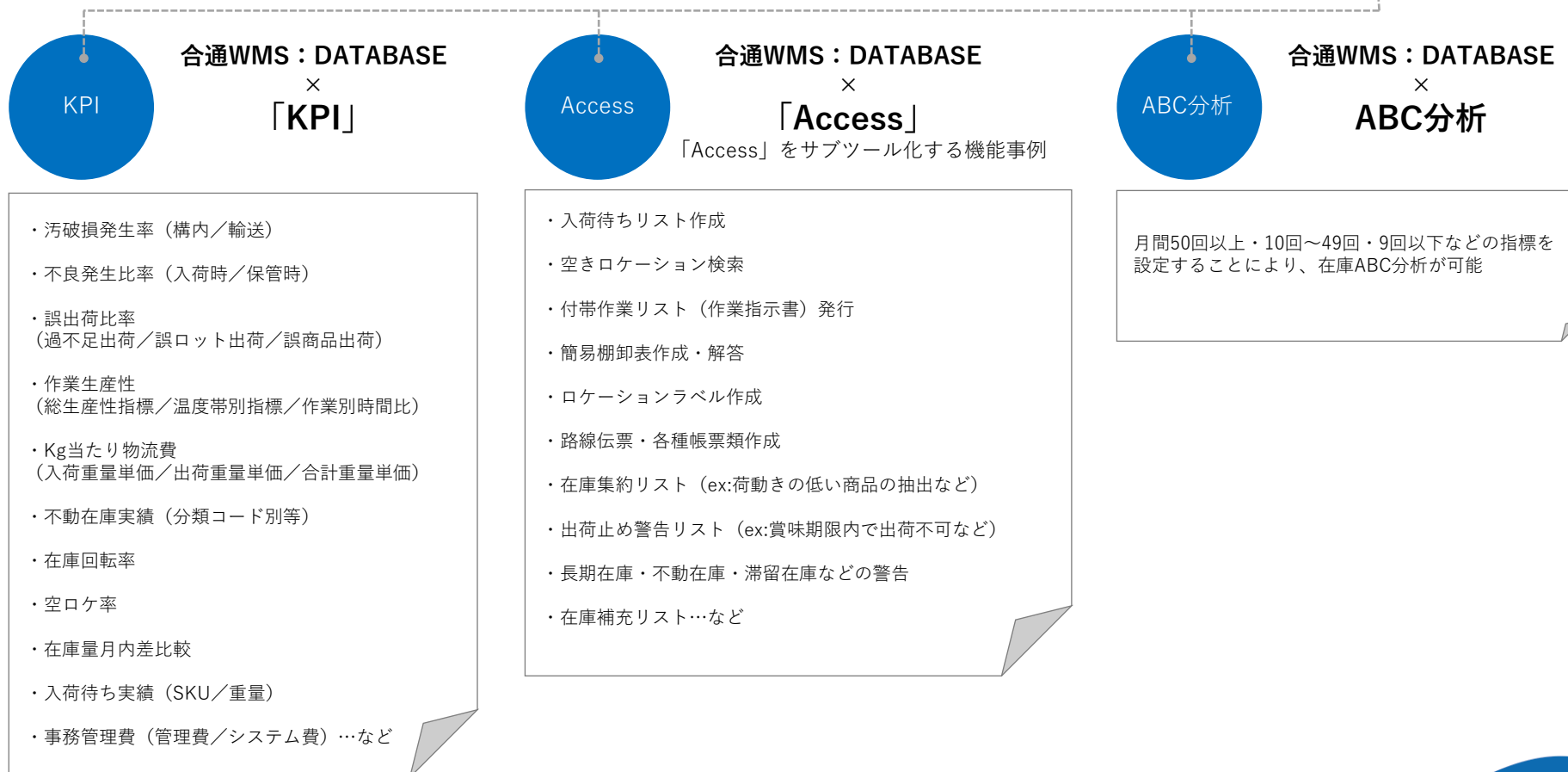
システム構成・その他機能

<システム構成>
・セキュリティ
・複数拠点管理 …など

<その他機能>
・在庫問合せ／メンテナンス
・棚卸モード（循環棚卸も可能）
・TC型（通過型センター）オペレーション対応
・請求機能／請求書発行
・無線HDT・HDT無し
・請求機能／請求書発行機能
・配送管理（車輛マスタ・乗務員マスタなど）
・入荷予定データ・出荷予定データの手入力機能
・入荷予定データ・出荷予定データ修正機能
・商品毎のパレット積み付けマスタ（面・段）
…数量からパレット数割り出し
・荷主様の上位システム連携 …など

✓ 合通WMSデータベースの活用

合通WMSで蓄積されたデータベースを活用することにより、
分析指標の抽出（K P I）やデータベース管理ソフト「Access」のサブツール化、
ABC分析などが可能です。



✓ 合通WMSカスタマイズフロー

合通WMSは、お客様の物流センターの運営・ご要望にあわせカスタマイズが可能です。

お客様のロジスティクス戦略・センター運営指標・システム連携等により大幅に変動します。
お客様のセンター運用に特化したWMSの開発を行うには「5つのPhase」により、
標準的に6カ月～12カ月程度にて企画・開発をおこなっています。



Phase 1

✓ 現状分析

合通ロジの物流診断により物流センター(倉庫)の機能全体を確認します

✓ コンサルティング

物流センター(倉庫)のオペレーションを確認・分析・洗い出しを行います

Phase 2

✓ 要件定義

全体のオペレーションフローの確認から関連業務フローの確認までを行い、WMSの仕様を練り上げていきます

✓ 効果測定

Phase 3

✓ WMS システム決定

機能追加・機能削除
UIの変更・環境設定
カスタマイズの有無など
WMSの全体像を決定します

✓ システム開発

仕様に合わせWMSシステムの開発を行います

Phase 4

✓ 導入

現地テスト・不具合検証・環境再設定・総合テストを行います

✓ コンサルティング

物流と情報を一致させます。実オペレーションからも導入を支援します

Phase 5

✓ 運用

システム保守・メンテナンス

✓ 導入検証・分析

✓ コンサルティング

✓ 合通WMSソリューション

合通WMSは、物流センターオペレーションにおける主要機能としての企画・カスタマイズ・運用に関するソリューションに加え、お客様のWMS導入・カイゼンに関するコンサルティングソリューションも展開しています。WMSに関する課題などお気軽にお問合せください。



01

物流センター新設
再編・オペレーション
見直しなどをご検討

物流センターオペレーション × 合通WMS

物流センターオペレーションと合通WMSのトータルソリューションです。

お客様の戦略的SCM分析から・合通WMS・センターオペレーション・輸配送スキーム構築まで、お客様とともに物流センターを共創いたします。

物流センターの再編・新規構築・オペレーションの見直しなど、お気軽にお問合せください。

02

WMSの新規導入
リプレースメントを
ご検討

合通WMS コンサルティング ソリューション

WMS導入支援コンサルティングソリューションです。既存WMSのリプレイスや新規導入の際、お客様の物流担当者として物流センターオペレーションのフロー分析からWMSパッケージの評価・機能等の追加など、WMSの導入をサポートいたします。

多業種・多業態の物流センターオペレーション・WMSを運営・カイゼンし続ける合通ロジの物流知財をご提供いたします。

* なお、現在、合通WMSシステムのみのご利用およびパッケージでの提供は行っておりません。

KEYWORDS

物流センターアウトソーシング
物流センター・効率化
物流センター・作業標準化
物流センター・作業効率向上
物流センター・全工程可視化
物流センター・属人化解消
物流センター・コスト削減
物流センター・品質向上
倉庫管理, 在庫管理, 資材管理
物流管理, 輸配送管理
在庫保管効率向上・在庫可視化, 棚卸品質向上
入荷・入荷管理, 出荷・出荷管理
ハンディターミナル, マルチピッキング
摘み取り方式, 種まき方式
配車効率向上, トラック積込作業効率向上
自動倉庫, 無人搬送車, ソーターシステム
ピッキングシステム
バースコントロールシステム
ロジスティクス4.0, 戦略的SCM分析
物流DX, 物流×IT・IoT, ERP×WMS
ペーパレス化, 環境負荷低減・CO2削減
カーボンニュートラル, SDGs, CSR
ESG, BCP (事業継続計画)
3PL (アセット・ノンアセット)

**WMS初期導入・リプレースメント等
物流センター・倉庫保管の
物流課題のご相談は、合通ロジへ。**

2021年10月1日
株式会社合通は、株式会社合通ロジに
商号変更しました

お問い合わせ

株式会社合通ロジ

<https://www.gotsu.co.jp>

お問い合わせフォーム

<https://www.gotsu.co.jp/contact/>



✓ 著作権について

本PDFの著作権は、特段の断り書き等が無い限り、株式会社合通ロジ（以下「当社」といいます）、当社のグループ会社または当社に利用許諾を行う第三者に帰属します。

本PDF及び本PDF内のテキスト・画像・イラスト等については、営利目的であるか非営利目的であるかを問わず、事前の当社の書面による承諾なく、一切、複製・翻案・翻訳・公衆送信（送信可能化を含みます）その他の利用を行うことができませんのでご注意ください。

✓ 免責について

当社は、本PDFの内容について、その正確性、有用性、最新性、完全性を含めいかなる保証もいたしかねます。万一、本PDFの内容に誤りやバグその他の欠陥があっても、当社はいかなる責任も負いかねます。また、当社は、本PDFを予告なく変更し、または公開を中止することがあります。当社は、このような変更および中止により生じたいかなる損害についても、責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

✓ 商標について

本PDFで使用される当社または当社のグループ会社その他の会社等の商標、標章、ロゴマーク、商号などに関する権利は、商標法、不正競争防止法、商法およびその他の法律で保護されており、権利者の許可なく無断で使用することは禁止されております。